

グッドキャリア企業アワード2022

大賞

[厚生労働大臣表彰]

株式会社ナンゴ

We Improve!!

株式会社 ナンゴ

評価の
ポイント

自律的に向上できる組織づくりを目指してプロジェクトグループ室を設置し、勉強会の自主的な実施、生産効率や職場環境の改善など、「継続して学ぶ組織」を実践

経営者からのメッセージ

最大の経営資本である人(人財)が向上し続ける組織とそれをサポートする取組をご評価頂いた事本当に嬉しいです。最終学歴ではなく最終学習歴を更新し続ける人生を目指すビジネスパーソンをサポートできる企業でありたいです。



代表取締役
南郷 真

企業概要

事業概要：金属全般精密機械加工及び各種治具・省力化機械の設計・製作

業種：はん用機械器具製造業

所在地：京都府宇治市

従業員数：15人(男性13人/女性2人、うち非正規雇用2人)

平均年齢：44歳

創業年：1973年

キャリア形成支援担当者紹介

キャリア形成支援の取組をして良かったこと

進化的・継続的なキャリア支援を経営戦略の一つとして社内共有することで、自律的に行動する風土が更に活発化しています。



生産本部 技術部
リーダー
野田 公平
担当年数：9年

キャリア形成支援の取組で苦労したこと

継続的な支援に「進化」をプラスし、総合的な取組を構築していくこと、また自律的なキャリア形成を継承していく風土づくり。



プロジェクトグループ室
グループ長
奥野 英子
担当年数：1年10ヶ月

株式会社ナンゴーの 具体的な3つの取組

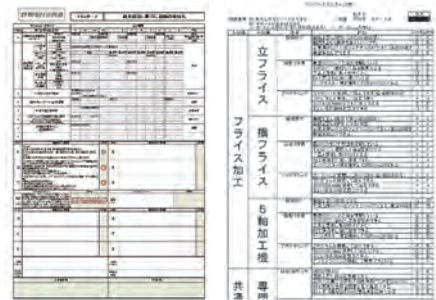
取組をはじめたきっかけと これまでの経緯

新型コロナの感染拡大、原材料の高騰をはじめ製造業を取り巻く環境は激変していますが、当社の経営理念「仕事を通じて私たちは向上する!!」のもと、技術面だけでなく、生活面も含め向上心を養う力を「人間力」と定義し、それを継続的に高めています。又、未来を見据え世代交代及び自律的に向上する組織を目指す為にプロジェクトグループ室を新設しグループ長に女性を起用、多様な人財への自律的なキャリア形成を支援しています。

01

プロジェクトグループ室を新設!グループ長に女性起用

2021年3月より、未来を見据え世代交代及び自律的に向上する組織を目指す為にプロジェクトグループ室を新設しました。製造業はまだまだ男性主体のイメージが多いですが、グループ長に女性を起用することで、社員のソフト面もフォローできる体制を構築しました。これは、多種多様な人財の中でも女性目線での社内活性化と女性が活躍できる職場づくりを創出しているものです。2022年9月からは、月1回のお昼休みに、プロジェクトグループ室主催による「自由参加の勉強会」を実施しています。お昼休みの開催ですが、難しいテーマの勉強会ではなく、気楽に自由に参加できる為、ほとんどの社員が参加しています。(第1回テーマ:いまさら聞けない名刺交換)



個人目標シートの活用

02

能力開発支援＝会社負担で研修受講可能、本の買取制度

能力開発の支援として、原則上限を定めず全額会社負担で研修やセミナー受講を促進し、受講した社員はレポートに纏め社内報告会を実施し、学んだ内容をアウトプットすることで同時に社内共有出来る体制を整えています。また、各自の自己啓発に対する書籍の購入については、「本の買取制度」を設けています。これは購入した本を是非

社員へ紹介したいという思いのもと、その本の内容説明会を実施することで、その本を会社が買い取り、更に図書カードを進呈するという取組です。その他に、コロナ禍・収束後の働き方は、ウェブ会議、オンラインセミナー等、リモートワークが急速に推進していく社会が当たり前となる為、自宅用のパソコン購入時の補助も新設しました。

03

顧客満足度向上の為、コロナ禍は、学び・蓄積期間

コロナウィルス感染拡大により、製造業を取り巻くサプライチェーンの寸断、需要の減退等厳しい状況が続き、仕事量が減少した2020年でしたが、「ピンチをチャンスに!」と、その期間を学び・蓄積期間と捉え、ISOメンバー4名が主体となりISO14001、ISO9001を同時取得しました。取得までの過程では、社員全員で勉強会を実施、また当社の協力会社様にも勉強会に参加してもらい品質の平準化を図り、より一層の顧客満足度向上の為、社内外でコミュニケーションの強化及び厳しい時代のモチベーションアップに繋がりました。少子高齢化によって製造業に関わる人口が減少していく中、技術系パート社員等、幅広い人財を雇用していく予定です。



▲勉強会によるモチベーション向上

取組の効果について

総合的なキャリア支援で 自律的に向上できる 風土が浸透

2018年イノベーション受賞時の「今後の課題と展望」でも掲げていましたが、男性目線だけ見ていたものを女性の視点で見る事により、社員へのフォローがより一層きめ細やかになり、社員の向上心を養う力「人間力」が向上しています。又、コロナ禍の厳しい状況でも、総合的にキャリア支援に取り組み、社員一人一人が「今すべき事は何か?」を自主的に考えるきっかけとなり、生産効率が向上、売上増加へと繋がっています。

01

前述の取組 01 の効果について

プロジェクトグループ室による自由参加の勉強会を実施

当社は、重要課題の進捗確認の為に「実行計画書」を作成し、進捗度をチェックできる仕組みを構築しています。今年度のプロジェクトグループ室の計画の一つに、「自由参加の勉強会」と掲げ、月1回の開催を開始しました。自由参加という事で、呼びかけは必要以上に行わず、自主的な参加を優先した結果、ほとんどの社員が参加し、お昼休みという自由時間、業務と違ったなごやかなムードの中、コミュニケーションも取りながら実施できました。上半期の題材は既に決まっていますが、「こんな感じの勉強会なら気が楽で楽しく学べる!」「今さら恥ずかしくて聞けないこともテーマにあって嬉しい」等、社員からの嬉しい声が上がっています。



▲自由参加の勉強会（月1回開催）

02

前述の取組 02 の効果について

一人の学びが社員全員の学びへと繋がり向上する組織

行政や支援機関等を通して、人材育成のトレンドや自社の課題に合った研修・セミナーに関する情報収集を積極的に行い、全社員へ案内をしています。研修参加後は、報告会を実施し学んだ内容を共有しています。報告会では、以前に参加したことのある研修の報告を聞くこともありますが、他者の考えを聞く貴重な機会、復習にもなり「継続して学ぶ組織」を実践しています。一例として、昨年 SDGs の取組が進む中、SDGs オンラインセミナーを受講し、試験にも合格、社内活動へと発展させています。また、研修などに参加している間は、業務を他の社員がフォローできるように、工程会議での共有や業務内容を、全社員が見える化できる仕組みを構築しています。



▲社内の SDGs 活動

03

前述の取組 03 の効果について

ISO（環境・品質）同時取得による生産効率の向上

社員一丸となり苦戦しながら ISO14001、ISO9001 を同時取得することが出来たことは、会社全体の向上にも繋がり、安心・安全をお客様にお届けできる証として誇らしく思います。また新たに入社してくれるであろう人材に関しても、自信をもって自社をアピールすることができます。また何より、大手企業様からの問合せが一段と多くなりました。社内熟練工による長年の経験や技術を若い社員へ伝承し、また積極的に外部のノウハウを取り入れることで、会社全体のレベルアップに繋がっています。技術・品質・情報の共有化が図れている為、モチベーションもアップし社員の「人間力」も更に向上しています。



▲長年の経験・技術の伝承

今後の課題と展望

～千年続く企業を目指して～ ネクストイノベーション

2023年創業50周年を迎え、次のステージである売上向上、業務拡大など更なる成長を目指す為には、個々の力を限りなく向上させ、「組織力」「学び」そして、「働きやすさ」を重要課題と考えています。社員数15名ですが、地域に根付く企業として中小零細企業の模範となるよう、チームナンゴー丸となって色々なことにチャレンジし、モノづくり産業において不可欠の存在となる事をミッションとして参ります。

社員の声

Q1 自身のキャリアを考えるきっかけ（制度・出来事など）とは？

Q2 その後、取り組まれたことや起こった変化とは？

Q3 築いたスキルを今後どう活かしていくか、または将来ありたい姿とは？



プロジェクトグループ室
グループ長
奥野 英子

A1 長年モノづくり企業に勤務していましたが、自身の今後の在り方を模索する中、向上し続けられる企業での勤務が今まで培った経験を生かせるのではと転職し、現在に至っております。

A2 今までの経験が認められ、プロジェクトグループ室グループ長に任命されました。大役を任じられ、自らが学ぶ事に興味や関心を持ち、積極的に会社全額負担でのセミナーを受講する等、周りへ波及するよう努めています。

A3 培った経験を次世代へ継承できるよう、また自身もチームメンバーも仕事を通じて向上出来るよう、自らが率先して学び続けます。そしてモノづくりの楽しさ・可能性を次世代の子供たちに伝えていきたいと考えています。



製造部
T.H.

A1 技術専門学校在籍中、授業の一環でモノづくりの展示会を見学し、その時初めて【ナンゴー彫り】（当社の特許技術）を見て感動しました。切削技術の高さを目の当たりにし、自分もナンゴーで働きたいと志願しました。

A2 入社後は、旋盤加工やフライス加工、ジョブローテーションもとても良い刺激で色々な経験が出来ます。12月には、男性育児休暇を取得させて頂いたり、大変働きやすい環境なのでプライベートも充実しています。

A3 競争社会で秀でるために技術を独り占めにするのではなく、社内共有で会社全体の技術力向上に繋げていきたいです。また、地域連携で完成した成果物や技術発信で地域も盛り上げ社会に貢献して行きたいと考えています。



製造部
M.Y.

A1 技術継承を継続的に行っており、自分に製造部内でのジョブローテーションのお話を頂いたのがきっかけでした。会社の中でも重要な仕事を任せられることで、大きくステップアップできる良い機会だと思いました。

A2 今までとは違った機械を使ったり、違う加工方法を学ぶ事により視野も広がりますし、何より技術の引き出しが増えました。自分が成長する事で自信が付き、仕事も今まで以上に楽しくやりがいを感じるようになりました。

A3 もっと技術面や人間的にも成長し、自身が手本になれるように努力していきます。また、ジョブローテーションなどで得た技術や経験を活かし、先輩と共にのびのび成長できる環境と仕組みを作っていきたいと思えます。



営業部 支援チーム
M.N.

A1 10年以上ブランクがあり仕事を始めることに不安がありましたが、ホームページを見てモノづくりに対する興味が沸いてきたと同時に、社員ブログ等から明るい社風が見て取れたのでこの会社で働きたいと思いました。

A2 ご縁があり入社、HPで見た通り全員が一生懸命で親切でとても働きやすい環境でした。初めはわからないことが多々ありましたが、丁寧に教えてくれたり、声をかけやすい雰囲気なので安心して職務を実行できています。

A3 私はパート社員として限られた時間内で勤務していますが、正社員と変わらず責任ある仕事も任せられ、やりがいも感じています。今後、様々な面で更にDX化等が進んでいくので、時代と共に更なる進化をしていきたいです。